



ナミーのホコ天ロボを見に行こう！！



寒くなっても、天気の良い日はてくてくお散歩 

ナミーのロボットがあると聞いて

浜田山に見に来たよ！

商店街の歩行者天国をお知らせしているんだってー



街路灯には「サンタさん」のフラッグが飾られてたよ ✨

街はすっかりクリスマスムードだね♪



あっ！ぼくがいっぱいのお店を発見〜❤️

いろんな商品に、ぼくのイラストがついているよ！

お客さんも

「なみすけがいっぱいだ！」って驚いてたよ。



ガラス工房では

誰でも吹きガラス体験ができるんだよ 

1200℃の炉があるから外は寒くても中はアツアツ 



かわいい「すぎ丸」でお出かけもいいよね

赤と青のすぎ丸、どちらのバスに乗ろうかな〜❤️

サポート：てく  てく隊 わいじ

掲載：2019年12月12日



夕方16時、ナミーを乗せたホコ天ロボがゆっくりと動き出す…。ナミーのホコ天ロボは、2019年5月18日から浜田山メインロード（浜田山銀座商店街）で活躍中。電動車いすがベースとなっているホコ天ロボは、まだまだ発展途上とのことなので、これからも目が離せないな。そんなロボの開発を担当しているのが「プティックLAM」の高見さんだ。店舗では刺繍ハンカチなどのなみすけグッズも多数手掛けており、その種類の多さから「なみすけおじさん」と呼ばれることも。私も負けられないぞ！ガラス工房の「ブルーグラスアーツ」では、東宝シンデレラオーディションの優勝者に送られる「ガラスの靴」の制作や、映画劇中で使用するガラス細工を手掛けるなど、ガラス製品の販売・ワークショップ以外でも幅広く活躍されている。なみすけは以前こちらで風鈴作りを体験させてもらったこともあったな。浜田山からは、杉並区を南北に走るコミュニティバス「すぎ丸」3系統のうち、けやき路線・さくら路線の2系統が出ている。車体に描かれているキャラクターのすぎ丸は車両によって色が違い、子供達の間では赤が人気なようだ。